

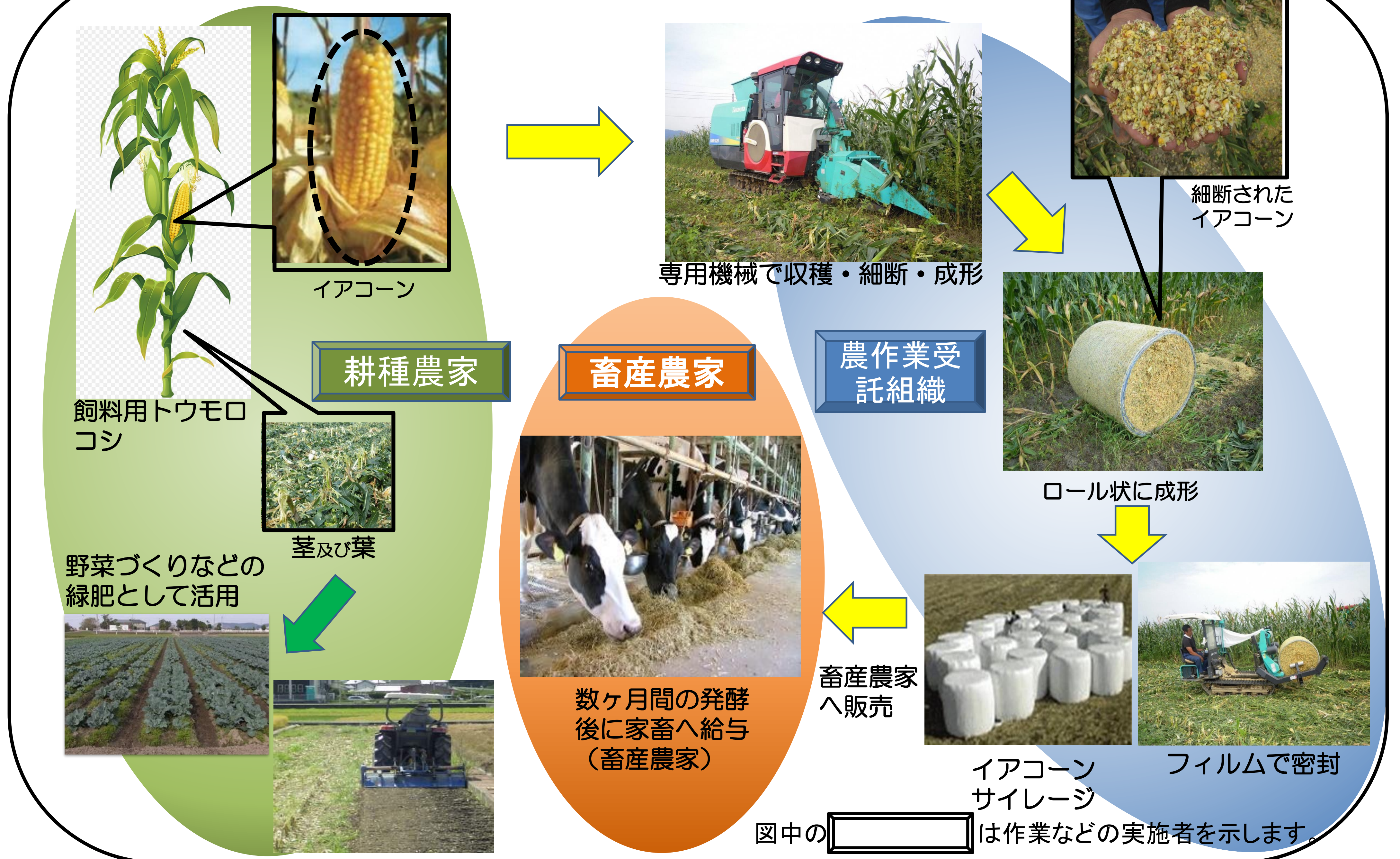
国産濃厚飼料の増産に向けて (耕畜連携によるイアコーンサイレージ生産)

◆約90%を輸入にたよる濃厚飼料※1の国内における安定供給のため、飼料用トウモロコシの子実のみでつくるイアコーンサイレージ※2の生産が北海道を中心に取り組みられています。そこで、岡山県においてもその普及定着に向けた取り組みを行っています。

- ※1 濃厚飼料とは・・・飼料として利用する目的で栽培したとうもろこし、大豆及び大麦などの実を示します。
- ※2 イアコーンとは・・・トウモロコシの茎に付いている子実の形が人の耳（イア）に似ているところからきている言葉です。子実、芯、外皮を合わせた部分を示します。
- ※2 サイレージとは・・・トウモロコシや牧草を収穫し、乳酸発酵させて作る牛用の貯蔵飼料のことです。（人が食べる「漬け物」のようなものです。）



イアコーンサイレージの作り方とその利用方法！



イアコーンサイレージ生産のメリット

<p>畜産農家</p> <ul style="list-style-type: none"> 国産トウモロコシ飼料による安定的な経営 付加価値の高い畜産物の生産 	<p>耕種農家</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑肥による地力の改善 圃場の排水性の改善
<p>消費者</p> <p>安全・安心な農畜産物の安定的な確保</p>	

普及定着に向けた課題

- 多収品種の活用による生産コストの低減
- 府県向きの小型収穫機械の開発・市販化（現在開発中）
- 家畜への給与効果の確認 など



一部の写真は、共同研究機関である農業技術革新工学研究センター及び徳島県立農林水産総合技術支援センターより提供されたものです。